



港南小学校 学校だより

校長 船木 亮作

自分への「質問力」を鍛える

早いもので衣替えの季節となりました。一学期の半ばが過ぎ、子供たちは、新しい学年・学級での役割やルール、係や当番活動にも慣れ、それぞれの活動にしっかりと取り組んでいます。緊急事態宣言の延長に伴い、いくつかの行事や学校公開を延期することになってしまいました。また、六年生、わかば学級の移動教室も二学期以降に延期されるなど臨機応変の対応が迫られました。五月に運動会を実施した学校もありましたが、リモート開催や学年ごとの入れ替わりなど昨年度と同様な対応で実施したようです。本校も二学期に運動会等の行事を実施する予定ですが、同様な対応を行わなければならないことも考えています。「従来の・・・」という言葉が通用しない状況になり、新しいスタイルを常に模索していくことになりました。

さて、新型コロナウイルスの中、社会全体に閉塞感やネガティブなことが多く表出しています。今後、人生の中で同じように苦境に立たされる方が多々あると思います。そんな時に備え、私たちや子供たちも逆境を跳ね飛ばす精神的な強さを身に付けておくことが大切です。

喜劇王チャップリンの言葉に「人生に必要なものは、勇気と想像力と少しのお金」があります。これは映画「ライムライト」の中で演じた道化師が、自殺を図ろうとしたバレリーナに発した言葉です。映画の中では「人生は恐れさえしなければ、とても素晴らしいものだ」という言葉に続いて語られたものです。今後多くの方が体験するピンチは、見方を変えれば新しいことができるまたとないチャンスです。まさしく、今のその状況でチャップリンの言う「勇気と想像力」が必要な時です。では、どのようにしたらその勇気や想像力を生み

6月号

二十四節気・七十二候

<6月の二十四節気>

- ・6月5日 芒種
麦を納め稲を植う
- ・6月21日 夏至
夏の最中日北上の極

<6月の七十二候>

- ・蟻螂生
かまきりしょうず
→蟻螂が生まれ出る
- ・腐草為螢
くされたるくさぼたるとなる
→腐った草が蒸れ螢になる
- ・梅子黄
うめのみきばむ
→梅の実が黄ばんで熟す
- ・乃東枯
なつかれくさかる
→夏枯草が枯れる
- ・菖蒲華
あやめはなさく
→あやめの花が咲く
- ・半夏生
はんげしょうず
→鳥柄杓が生える

出すことができるでしょうか。その一つが「質問力」です。ピンチに遭遇した時、とかく人は自分に投げかける質問を間違えます。例えば、仕事で窮地に陥ったとき、「なぜこんなことになってしまったのだろう」と質問すれば「自分が甘かった」「調子にのっていた」など自分を責める言葉ばかり出てきます。極端に言えば「運に見放された」「絶望的だ」と答えを導きだし、自然とネガティブな方向に自分を導いてしまいます。

ピンチに強い人は、質問の仕方が違います。「これから人生大逆転できるとしたら何ができる」「これから失敗しないために何をすればよい」などと自分に問いかけることです。つまり、考え方のベクトルを切り替えることです。すると色々なアイデアや選択肢が生まれるとともに火事場のバカ力で、これまでなかった行動力などが発揮できます。今、まさにその時かもしれません。

多くの人が人生悪いことが起きるとネガティブな波に飲み込まれてしまいます。しかし、自分に何を問いかけるかによって、人生で起きていることの意味付けは「自分で変えられる」のです。さらにチャップリンはこんな言葉を述べています。

「下を向いていたら、虹を見ることはできない」
今、医療従事者をはじめ、私たちも色んな意味で苦境に立たされています。今まで当たり前だったことが当たり前でなくなるとき、「当たり前」のありがたさを身に染みて感じるものです。皆さんも日々大変ですが、自分への「質問」の変換を図るとともに、子供たちへもそのような投げかけをしてみてはいかがでしょうか。

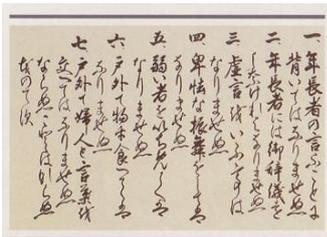
ぶれない指導

ならぬことはならぬものです。誰しも一度は耳にしている言葉です。会津藩校の日新館「仕の掟」の結びに書かれています。

会津若松市はこれを「あいづっこ宣言」として策定しました。家庭・学校・地域が一体となる共通の指針としてあります。

港南地域はどのように子供たちに接する必要があるのでしょうか。

学校では子供たちに問題行動が見られたときは、見守りや受容の姿勢を大切にしつつも、「してはいけないこと」はしてはいけない」と注意していきます。子供に一度言ったからといって、改善されるとは限りません。ぶれない指導を粘り強くしていきます。



(生活指導主幹 小清水 孝)



7月の主な行事予定

- 1日(木) 下校時刻変更・基礎なし、個人面談①
 2日(金) 学校公開
 3日(土) 土曜授業日、学校公開
 5日(月) 委員会
 6日(火) 下校時刻変更・基礎なし、個人面談②
 7日(水) 下校時刻変更・基礎なし、
 避難訓練 10:00～
 8日(木) 下校時刻変更・基礎なし、個人面談③
 9日(金) 下校時刻変更・基礎なし、個人面談④
 12日(月) クラブ
 13日(火) 下校時刻変更・基礎なし、個人面談⑤
 15日(木) 下校時刻変更・基礎なし、個人面談⑥
 16日(金) 下校時刻変更・基礎なし、個人面談⑦
 19日(月) 下校時刻変更・基礎なし、個人面談⑧
 給食終了
 20日(火) 終業式 8:50、土曜授業時程
 24日(土) クリーン作戦

6月の行事予定

1日	火	ふれあい月間始、食育月間始、 耳鼻科検診(わかば、1年、6年)
2日	水	下校時刻変更・基礎なし
3日	木	歯科検診(2年、3年)
4日	金	内科検診(5年)、 遠足(1年)
5日	土	
6日	日	
7日	月	水泳指導始(授業)、内科検診(5年)
8日	火	
9日	水	1年生を迎える会、6年6組研究授業
10日	木	歯科検診(1・2年)
11日	金	遠足(1年)
12日	土	
13日	日	
14日	月	もぐもぐチャレンジウィークI始
15日	火	避難訓練 10:05～(Jアラート) 脊柱側弯症検診(わかば、5年、該当者)
16日	水	
17日	木	歯科検診(5・6年生)
18日	金	下校時刻変更・基礎なし(4時間授業) もぐもぐチャレンジウィークI終
19日	土	卒業アルバム渡し 14:00-16:00(大玄関)
20日	日	
21日	月	社会科見学(3年生)①
22日	火	
23日	水	
24日	木	社会科見学(3年生)②
25日	金	
26日	土	クリーン作戦
27日	日	
28日	月	夏季学園説明会(5年) <体育館> 15:00～ 社会科見学(4年) [みなと科学館、中央防波堤] 校外学習(6年生) [TGG]
29日	火	
30日	水	下校時刻変更、体力調査終、ふれあい月間終 食育月間終

副校長より

それは、「暴力はいけない」とい
 ことです。当たり前のことです
 が、とても大切なことです。大人
 同士の暴力、大人から子供への暴
 力、子供から大人への暴力、子供
 どうしの暴力、どんな暴力もあつ
 てはならないことです。暴力は、
 体を傷つけるだけではなく、心の
 傷もいつまでも残ります。
 どんな人でも相手への怒りを
 抑えられないことがあります。し
 かし、その怒りを暴力で解決す
 ることは、絶対にできません。人

「大切なこと」

間は、それを頭で考えることで解決
 することができません。暴力では、何も
 解決できないこと、暴力はいけないと
 いうことを重ねて子供たちに伝えて
 いきたいと思えます。ご家庭でも暴力
 では何も解決しないことをご指導し
 いただければ幸いです。

(副校長 久道 泰司
 平 裕子)



表彰

	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数(人)	25	217	226	222	224	236	215	1365

(5月31日現在)

※新型コロナウイルスの状況により予定が変更になる場合があります。

学年紹介

わかば学級

わかば学級は、一年生と転入生が仲間入りして、二十五名でスタートしました。

新しい学習グループになり、初めてのメンバーとの生活ですが、互いに打ち解けて仲良く過ごせるようになってきました。

先日は、近くの公園に出掛けて「春探し」を行いました。学習グループ毎にタブレットを持って、見つけた生き物や植物を写真に撮りました。「こっちにあったよ」「ぼくが写真を撮るね」と協力して活動ができました。

今後も、協力しながら楽しく学習できるように丁寧に指導してまいります。(わかば学級担任 渡辺 真理)

一年生

入学して二ヶ月が経ち、学校生活にも慣れてきました。朝の支度や給食準備の仕方など、覚えることはたくさんありますが、子供たちの吸収力の高さに驚いています。

また、国語や算数に加えて、音楽や国際の授業も始まりました。新しい学習に、子供たちは目を輝かせながら、一生懸命に取り組んでいます。

楽しみな教科ができたり、新しくできた友達と関わりながら学び合ったりと、充実した学校生活を送れるように、今後も担任一同指導してまいります。

(一年四組担任 小林 結美)

二年生

二年生になり、二カ月が経ちました。毎日元気よく登校し、笑顔で過ごすことができています。生活科では、ザリガニを育てています。子供たちはザリガニに興味津々で、みんな愛情を注ぎながら一生懸命育てています。

生活面では、給食の時間が大変立派です。準備から片付けまで、静かに過ごすことができています。一年生からの積み重ねを感じます。この一年間で子供たちがさらに成長することができるよう、担任一同指導してまいります。

(二年四組担任 小池 裕也)

三年生

三年生は、今年度から始まる理科や社会、習字などの学習をとて楽しみにしています。授業への取り組みも大変意欲的で、多くのことに挑戦しようとする姿勢が素晴らしいです。

生活面でも学校のルールを守ろうという意識が高まっています。この一年で、特に自分も友達も大切に思う気持ちを学習でも生活でも高め、低学年のお手本となるような豊かな心を育ててまいります。保護者の皆様と地域の方々と一緒に、充実した一年にしていきたいと思っております。

(三年三組担任 坂口 千尋)

四年生

四年生になり、今年度からクラブ活動が始まりました。初めてのクラブ活動に子供たちも張り切って参加しています。「今週、クラブ活動はありますか?」と毎週聞く子供たちの姿から、楽しみにしているのが伝わってきます。

生活面では、教師に対して元気に挨拶ができる子供たちが多いです。さらに、友達同士でも挨拶の輪が広がるよう、重点的に指導をしていきます。「いつでも誰にでも」を合言葉に、元気な挨拶に溢れた一年間にしていきたいと思えます。

(四年六組担任 中野 沙織)

五年生

委員会活動が始まり、学校全体のことを考えて行動しています。朝早く登校したり、休み時間に活動したり、高学年として学校を支える立場になった自覚が随所に見られます。

先日の体力調査では、二年生の記録を計測するだけでなく、「こうやってやるんだよ」と手本を示しながら教える姿から高学年らしさを感じました。

元気いっぱいの子供たちのよさを生かしながら、より港南小学校のことを考え行動できるように、担任一同全力で指導してまいります。年間よろしくお願ひします。

(五年二組担任 中原 真)

六年生

最高学年としての一年がスタートしました。委員会活動や学級の当番活動では、港南小学校を支える存在として、自分の役割に責任をもって取り組もうとする姿が見られます。

子供たちにとって、小学校生活最後の一年です。今年度も、例年通りにはかない部分もあるかと思いますが、充実した一年が過ごせることを願っています。一人一人が自分の成長を実感し、たくさん思い出を胸に港南小学校を卒業できるように、担任一同、指導に努めてまいります。

(六年二組担任 檜垣 史)

わくわく教室

今年度、わくわく教室は二階から一階に移転したため、新しく生まれ変わった教室に目を輝かせている子供たちの姿が見られます。わくわく教室は、本人のよさやもっている力をもっと伸ばしたり、苦手なことを克服したりすることを全力で応援する教室です。

子供たち一人一人の実態に合わせて目標や学習内容を設定し、活動しています。

子供たちが自信をもって学校生活を送れるように学級担任と連携して指導します。

(わくわく教室 山崎 葉子)

委員会紹介

農業クラブ

今年度の農業クラブは、「野菜を育てたい」という思いを強くもった三十五名の子供たちと共に活動をスタートさせました。

最初の活動では、それぞれが育てたい野菜を挙げ、一学期は夏野菜のミニトマト、なす、ピーマンなどを育てることに決めました。

五月のクラブ活動日が雨だったため、屋上農園に全員で植えることはできませんでしたが、六年生を中心に休み時間を活用して、苗を植えることができました。さらに、六月はオクラの種を一人一つずつ個人の容器に植える予定です。

野菜を育てるためには、月に一度のクラブ活動日だけでは上手に育てることができません。今後は、子供たちと共に水やり担当を決めるなど、主体的に活動に取り組めるよう、工夫して活動を進めていきます。

(農業クラブ担当 山崎 愛未)

パソコンクラブ

パソコンクラブは、五十四名で活動をしています。主に、タブレットを活用してプログラミングを作成したり、編集ソフトを活用する活動をしています。

初めてのクラブ活動では、グループごとに分かれて、どのような活動をしてみたいか、話し合いました。その中で「ゲームを自分で作ってみたい。」「動画を作りたい。」など、意欲的な意見が多く出ました。このような意見を基に、今後子供たちが主体的に活動できるように担当教員一同指導やサポートをしていきます。

(パソコンクラブ担当

福沢 梨佐)



室内遊びクラブ

室内遊びクラブは、六年生四名、五年生四名、四年生九名、計十七名で活動しています。

活動内容は、囲碁や将棋、オセロやチェス等のボードゲーム、けん玉や独楽等の昔遊びです。



「けん玉が上手になりたい!」
 「独楽が得意なんだ!」
 「将棋の対戦がしたい!」
 「オセロをするのが楽しみ!」

一、二学期は自分で選んだ遊びに取り組みます。三学期は全員でオセロトーナメントをしようという計画をしました。みんなで仲よく楽しく活動していきましょう。

(室内遊びクラブ担当 實松里津子)

レクリエーション スポーツクラブ

レクリエーションスポーツクラブでは、平素の体育学習ではなかなか経験できない運動に取り組んでいます。子供たちは初回の活動で、様々な意見を出し、一年間の予定活動予定を決めました。活動時間では、いろいろな種類のおにごっこや、ドッジボールなどに取り組んでいます。

下級生の人数が多く元気いっぱいな姿とともに、上級生がその姿を優しく見守っている姿がとても印象的です。それぞれの種目でルールを工夫することで、運動経験の差によらず楽しめるような活動をしています。

さらに、世界には無数の運動やスポーツがあると言われています。それらを紹介して活動の中に取り入れていきたいと思っています。

(レクリエーションスポーツ

クラブ担当 飯山 稜太)

離任式

五月七日に離任式を行いました。今年度は感染症対策のためリモートで開催となりました。離任された先生方七名にお越しいただき、異動した学校の様子や港南小学校での思い出をお話しいただきました。

離任式後には、先生方に各学級を回ってもらい、最後のお別れをしました。

お世話になった先生方々のお別れは悲しい気持ちもありますが、また会えるときにさらに成長した姿が見せられると期待がもてる式になりました。

(離任式担当 中野 沙織)

委員長任命式

四月二十二日(木)に、委員長任命式を行いました。今年度は感染症対策のため、各学級では式の様子を撮影したビデオを見ました。

式では初めに全委員会の委員長が紹介され、各々が委員長として取り組むにあたっての意気込みを発表しました。続いて、代表委員会の委員長が全委員会を代表して、校長先生から任命状を受け取りました。港南小学校の大切な役割を担っていく委員会について全校児童に知ってもらうとともに、子供たちのやる気と自信につながる任命式となりました。

これから前期の間、進んで活動に参画し、様々な場で自分の力を発揮していきましょう。と思っています。

(特別活動部 出牛 柁輝)